

科目名	歴史学 A	科目コード	10461
-----	-------	-------	-------

学科名・学年	全学科・5年（プログラム2年）
担当教員	田中 聡（一般教育科）
単位数・区分	履修単位科目・1単位・選択
開講時期・時間数	前期，30時間【内訳：講義30】
教科書	なし
補助教材	プリント
参考書	鳥海靖著『日本の近代＝国民国家の形成・発展と挫折＝』（放送大学教育振興会）

【A．科目の概要と関連性】

明治・大正・昭和の日本の歩みを概観し，21世紀を生きる日本人としての素養を培うことを目的とする．講義に衝撃映像をまじえて基本事項を解説する．

関連する科目：歴史（1・2年次履修），歴史学（前年度履修），歴史学 B（後期履修）

【B．到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(A)と主体的に関わる．

この科目の到達目標と，成績評価上の重み付け，各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す．

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
明治・大正・昭和の日本の歩みを理解する	80%	a 1
授業で解説された事項について，意見や感想を持ち，それを表明することができる．	20%	a 1

【C．履修上の注意】

1・2年次に使用した世界史 B・日本史 B の教科書などで、明治・大正・昭和の基本事項を整理しておくことが望ましい．

【D．評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する．60点以上を合格とする．

定期試験（70%）【内訳：前期末70%】

その他の試験（0%）

レポート（0%）

その他（30%）【コメントカードの提出】

【E. 授業計画・内容】

前期

週	内容	備考
1	ガイダンス、新聞で見る歴史問題	
2	近代国家の形成	
3	日清戦争	
4	日露戦争	
5	「アジアの希望と失望」	
6	第一次世界大戦と日本	
7	国際協調と軍縮の進展	
8	協調外交の挫折	
9	満州事変から国際的孤立化へ	
10	「カラー映像で見る昭和初期の日本 前編」	
11	日中戦争	
12	太平洋戦争への道	
13	太平洋戦争の展開	
14	「アメリカの敵 日本」	
-	前期末試験	試験時間：50分
15	私の見た「大日本帝国」	